



# まつかぜ

発行者  
平和学園小学校同窓会  
茅ヶ崎市富士見町5-2

発行日  
平成24(2012)年9月30日

編集・印刷  
サイン印刷

題字  
学園長 中山 洋 司

## 同窓会のみなさま、こんにちは

平和学園小学校同窓会長 倉澤 条太

今年の「まつかぜ」をお届けします。

平和学園小学校では4月に橘明子先生(幼稚園長兼任・平和学園高等学校卒)を新校長に迎えました。これまでの幼稚園長としての経験を踏まえて、母校の教育に携わってくださいます。

さて、昨年度は平和学園校友会が発足して10年で、去る2月19日に学園全体の初めての同窓会を開催しました(右写真)。今回、そのときに出席のみなさんに配った“平和学園校友会の10年”というリーフレットを同封します。校友会の発足と同時に、小学校同窓会も現在の会則を定め、活動の基本を見直して、10年間やってまいりました。その活動の大きな柱が毎年みなさんにお届けしているこの「まつかぜ」です。それまで散発的に発行されていた同窓会誌「まつかぜ」を新〇号として新10号まで続けることができました。今回11号より「新」をはずし、さらにカラー化してお届けします。同窓会に対する関心がさらに深まることを願っております。



## 新しい風が吹く中で

平和学園小学校校長 橘 明子



歴史ある小学校の校長として迎えて頂き、4か月が過ぎようとしています。今まで隣の幼稚園で3才～5才の小さな子どもたちの教育に携わっていたので、小学校教育には戸惑うことも多くあります。また、6才～12才という年齢の子どもたちの成長には感心するところがたくさんあり、新たな

発見もあって、毎日が学びの連続です。

その一つが、子どもたちの過ごす教育の場に温かい雰囲気があり、ひとり一人を包み込むような空気がずっと流れ続けているということです。恐らく、創立以来この温かな雰囲気はずっと受け継がれてきたものではないかと思えます。その為か先生と子どもたち、また、子ども同士の距離も近く、お互いに気に掛けながら、毎日の生活があるのです。平和学園の大切にしていることが、人から人へ受け継がれ、歴史が絶えることなくつながっている事に、責任の重さを感じました。

小学校では「HEIWAの子」プロジェクトを打ち出して2年になります。Harmony(ひびきあう子) Empathy(えがおあふれる子) Intelligence(いきいきまなぶ子) Will(わきまえる子) Ambition(あすをつくる子)

このプロジェクトは、平和の子どもたちの姿であり、卒業生も

## 「自分の進路を考える講座」について

平和学園では今年12月より年3回くらいペースで、「自分の進路を考える講座」を計画しています。講師には同窓生、保護者を考えており、各同窓会に人選の依頼がきました。小学校5年生の時に触発されて自ら進路を決定し、明確な目的意識を持って努力する人が少なくないことから、小学校5年生は進路決定のGolden Ageといわれているようで、この講座は小学校5年生以上高校3年生までを対象としています。仕事(職業)の紹介のみならず、後継者を発掘し育成する内容の講義をしてくださる方の申し出を、自薦他薦を問わず、お待ちしております。

昔を思い出した時にきっと自分の姿と重なるのではないかと思います。現在の学校教育の中で学ぶ子どもたちは素直に明るく生きていくことが困難になってきているような気がします。しかし、平和学園の子どもたちは、自分ひとりではなく、友だちの中で力を合わせて生きていくことを知っています。このこともずっと受け継がれているひとつなのではないでしょうか。卒業生の方々が小学校を訪ねて、たくさんの励ましの声をかけてくださいます。それは、私立小学校の現状の厳しさを知り、歴史をつないできた思いとこれからつないでほしいという思いがあるからです。私たちにも心強いメッセージであり、受け止めてしっかりと学校をつくらせようと、今、改めて思いをひとつにして頑張っています。

## <ほんものの教育>

小学校の教育は見せかけではない教育を目指して、たくさんの専門家から学ぶ教育に力を入れています。音楽や造形、また学園の卒業生でもある岡さんには4年生になると稲作りを教わります。この稲作りでは、ただ教わるのではなく愛情込めて育てていくことの意味、人と人の触れ合う中で生まれる力、そして、岡さんと話すことで一番大きな宝物を子どもたちは頂いているのです。「それでいいんだよ」と言って下さる言葉にどれだけ子どもたちは励まされたことでしょうか。平和学園の「ほんものの教育」はまさに受け継がれてきた愛情豊かな人間関係かもしれません。今年度から、平和学園小学校の一員として一生懸命に子どもたちと、先生方とそして、保護者の方、卒業生の方と共に小学校の歴史をつないでいきたいと思えます。

## 星々の下に身を置いて

平和学園小学校教諭 増淵 秀俊

いつのまにか時は過ぎて、わたしも平和が長くなった。1979年に来たとき、学園長は土屋虎男先生、小学校長は小杉英夫先生だった。横山先生と真能先生が勤続25年の表彰を創立記念礼拝で受けておられた。古い講堂の上手側にお二人は座り、小学校全児童は木の長椅子に礼拝の形でいた。なつかしい。だから、わたしが関わっているのは平和の歴史のちょうど半分ということになる。これはもっと前を知る方々から見れば最近のことだし、最近の方々から見ればだいぶ前からのことになるのだろう。

この33年間、たくさん子どもたちと保護者のみなさん、そして、職員のみなさんに本当にお世話になった。豊かな経験をたくさんさせてもらった。失敗もいっぱいある。そこでどんな方面を書こうか迷うのだが、今回はみんなと共にした星や美しい自然との思い出をいくつか書いてみよう。

今年5月21日に金環日食があった。その朝、集まった子どもたちと先生たちと本当に感動的な瞬間を共にした。太陽と月と地球の動きがピタッと重なり、この時ちょうど雲が切れて、金環が東の空に輝いた。うわーっ！と歓声が上がって拍手と共に見入った。ちっぽけな自分は太陽系と大宇宙の中にいたのだ。あとで雨に濡れた望遠鏡を片付けながら喜びが込み上げ、震えた。

平和学園は昔から天文教室をやっていた。横山先生がニコンの8センチを持っていた。わたしも自分の望遠鏡で子どもの頃、土星の輪や金星の満ち欠けなどよく見ていたが、その後しばらく何も見ていなかった。平和に入って横山先生にたくさん教えてもらった。そしてどの時代も星々は、静かにたびたび空に感動的な空間をつくり出していた。

1982年の惑星直列。夜茅ヶ崎のゴルフ場にみんなで入って観測した。またそのころ、わたしは天王星の動きを捉えていた。地味な観測だったが、横山先生にお褒めいただいた。そしてハレー彗星は1985年から86年だ。数回このために天文教室を開いてみんなで見上げた。暗く風のない夜、小さくぼんやりした姿をみんなで確認したことを覚えている。しかし、それほど尾はなかった。わたしは、86年の春、入学式の前後1週間学

校を休ませてもらって、メルボルン郊外の砂漠でハレー彗星を観測した。みんなには悪いが自分の目にはすばらしい彗星として焼き付いている。許可を出してくれたその時の校長笠野先生に感謝している。最近では、1996年の百武彗星、97年のヘルボップ彗星があったな。そのほか金星食や木星食も見た。

次はスキーのことだ。わたしは平和に来るまでスキーをやったことがなかった。小学生がスキーだなんてと初め思った。しかし、5、6年の担任を続けて持っているうちに、これがおもしろくてたまらなくなった。尾瀬戸倉のグレンデを一日何十本滑ったことか。雪上を滑るのは実に気持ちがいい。子どもたちのあとをカメラを持って追うことも楽しくって…快晴の冬山の稜線、その美しさといったらなかつた。雪上を滑り行く音、リフトから手を振る子どもたち…すばらしい宿泊行事だった。

わたしは春休みの親子スキーの仲間にも入れてもらった。木村さん、関田さん、横山先生に本当に生き生きした時間をいただいた。参加した小学生、中高生、大学生、保護者のみなさんと思いきり滑り、夜はゆっくり楽しく話した。北海道でも親子スキーを一度やった。ニセコとテイネに行ったかな。いい雪だった。脚がパンパンになるまで滑らせてもらって、温泉に入った。

今も5、6年生はスキー教室に毎年行く。現在は尾瀬岩鞍スキー場だが、ここのグレンデも美しい。コースも多彩。山頂は上州武尊山と日光連山の大展望が開ける。尾瀬や日光といえば、夏、親子ハイキングというのも行っていた。尾瀬の至仏山や燧ヶ岳に親子で毎年登った。湿原の花々がなんと美しいことか。赤、紫、白、黄、青で60種類くらいみんなで見えたね。ルリ色やベニ色のトンボも低く飛んでいた。夜は湿原の山小屋近くでホタル…一度親子で日光白根にも登った。みんなの目の前に突然コマドリが現れ、いつまでも鳴いていた。その時のコマドリのかわいい姿、きれいなさえずり、一生忘れない。バードウォッチングは高岸先生に教えてもらった。夏休み、鳥が見たくて、東京港野鳥公園に2年生、1年生と何回か行ったなあ。学校では鳥の工作や絵に時間をかけた。わたしは、日本野鳥の会に入ってちょうど20年たった。

平和に来て一番よかったこと、それは平和学園が平和を求めるキリスト教の学校だったことだ。このこともそのうちどこかでしゃべらせてもらおう。

ではみなさんお元気で。またお目にかかりましょう。

が楽器を演奏するようになってそのことがよく分かりました。

今の校舎が建てられてからも一度訪問しましたが大きな松の木が一本そのまま残っていてとても懐かしかったです。豊かな自然環境に恵まれ毎日遊び回った小学校生活だったわけですが私にとって一番重要な経験は聖書との出会いでした。毎朝体操をする時、日の前の図書室の入り口に聖書の言葉が書かれていたのをよく覚えていますし、毎朝講堂では礼拝がありました。寒い朝、聖書を読みお祈りをしたことがアメリカでの私の人生の支えとなりました。

サンフランシスコでトヨタ関係の仕事をした後、妻と一緒に公文式の塾を始めました。アメリカで最初の公文塾です。約20年間、現地の子どもたちに英語で勉強を教えました。何より自己研鑽の日々でした。私にとってのチャレンジでしたが、一時生徒数が1000人近くなるほど成功することができました。今では文化の相互理解が重要だと考えています。毎年帰国し、京都や奈良の寺院を訪ね、改めて仏教の重要さも感じています。教育が重要であることは昔も今も変わりはありません。私自身は子供の時のびのびと平和で育てられましたが、これからの子供の未来の重要さについて考えていただきたいと思います。アメリカで最初に聞かされたことは子供も一人の人間であるということ、子供の人権を認めるべきだということでした。このことは日本ではまだ十分に認識されていないかもしれません。

## 平和学園の思い出

(昭和42年卒) 勝又 鐘一

卒業したのは45年前でしたが今でも平和学園のことをよく覚えています。現同窓会長の倉澤条太君は同級生でした。長く外国で生活しているために平和での6年間が特別な思い出として残っているのかもしれない。

卒業後、平和学園のことでまず思い出したのは英語の授業があったことです。公立中学に進学しましたが平和で英語教育を受けていたことがとても自信になりました。18歳で渡米し、ほぼ40年になりますがそのことをいつもありがたく思っています。平和で習ったことが現在の私のバックボーンになっているといっても過言ではありません。

小学生時代の私はやんちゃ坊主だったかもしれません。一年生の時の川島先生、二、三年生の時の鶴沢先生にはいたずらをしてよく怒られました。四年生の時の伊藤先生、五年生の時の中島先生、そして六年生の時は大津先生と個性豊かな先生方の教えを受けることができました。中島先生にはレコード鑑賞を通じてクラシック音楽の良さを教えてもらいました。それから音楽の斎藤登先生には歌が苦手だった私に「勝又、君は野球が得意なのだろう、野球も歌も同じだ。タイミング」というアドバイスをいただきましたが、その後アメリカで趣味として自分

# バザー2011

小学校 PTA 主催の恒例のバザーが 2011 年 11 月 3 日に開催されました。同窓会として以下の企画が参加しました。年々出店者が増えて、「全部は見切れなかった。」という声も聞かれるほどでした。本部では、この日に合わせて生産した有機野菜と卒業生からの委託のパンを中心に販売しました。いずれも大好評で、あっという間に売り切れました。本部での売上額と仕入額は会計報告に記載してあります。また出店者からは売上の一部を協力金としていただくという形で運営しています。

卒業生の PTA の方たちも同窓会のお店の売り子さんになって協力してくださって、だんだん参加者が増

えました。

バザー終了後、慰労と親睦を兼ねた打ち上げ会を初めて実施しました。同窓会世話人はもちろん PTA（現役と OG）、退職された先生方、バザー来場の卒業生など椅子が足りないほどの盛況で、クレープ 134 のバンド演奏を楽しみながら、大いに歓談しました。



本部/有機野菜・パン・寄贈品など  
岩倉瑞江/（株）スポーティブ  
江口なおみ/NPO 法人ノア  
竹内健/（株）日貿真珠店  
斉藤比呂子/画廊アールアン

市村真紀子/市村図書  
富澤美紀子/たましりの郷  
竹内忍/（有）まりん  
小林伊吹/ストールなど  
竹内剛/（株）ダンスタン

鈴木真樹/ジュエリー  
竹内剛/ジュエリー  
後藤橋比古/似顔絵  
中田夕夏/似顔絵  
岡田枝画子/スカーフなど

米山悦子/ちりめん細工  
増渕尚子/オリーブ・オイル・ソムリエ  
吉田真祈子/オブジェ・アクセサリー  
地域活動支援センター楽庵/陶芸・手芸  
中島豊茂・菱倉勝人ほか（クレープ 134）/バンド演奏

# バザー2012

平和学園の創成期に在学された方は幼稚園から高校まで学園一体となって行なわれたバザーを覚えておられると思います。いつしかバザーは各部ごとに行なわれるようになり、このところ幼稚園バザー、小学校バザーが平和学園の2大バザーになっていて、中高ではアレセア湘南の文化祭「平和祭」の一部としてアレセア保護者会バザーが行なわれています。今年は初めて幼稚園・小学校合同で、11月3日（土・文化の日）11



時から2時まで開催されることになりました。

昨年の出店者のほとんどが今年も参加されることになっています。出店に興味を持たれた方は今からでも間に合いますので、ぜひ申し出てください。また作品の展示のみの参加でも構いません。あるいは、音楽室を使えますから、アンサンブルやソロでのミニ・コンサートを企画して参加して下さると嬉しいです。

今年も東海岸の「SPORTIFF」で打ち上げ会をいたします。ミニ同窓会です。バザーに来て現在の母校を知り、打ち上げ会で懐かしい方々と歓談しましょう。

# JAZZ LIVE CONCERT IN CHIGASAKI 2012

平和学園・アレセア湘南校友会主催のジャズ・ライブも3回目となり、今年は5月19日に“谷口英治セクステット”の皆さんに来ていただきました。ゲスト・ヴォーカルの野村佳乃子さんを加えて、華やかなステージを繰り広げました。以下に当日のメンバーとプログラムをご紹介します。

毎回大好評なのですが、残念ながら宣伝不足で会場の半分しかくが空席です（もったいない！）。ポスターを貼ってくださるころ、チラシを置いてくださるころを探しています。

次回は2013年5月18日に日本ジャズ界の大御所・サクスの

の尾田悟、ピアノの秋満義孝ほかでのセッションを予定しています。どうぞお誘い合わせのうえ、お出かけ下さい。



## 出演：谷口英治セクステット

谷口英治（クラリネット）  
吉本章紘（テナーサクソ）  
片岡雄三（トロンボーン）  
田窪寛之（ピアノ）  
ジャンボ小野（ベース）  
山下暢彦（ドラムス）

## 野村佳乃子（ヴォーカル）

## ♪ 第1部 ♪

In A Mellow Tone  
Bernie's Tune  
Moonlight Serenade  
Slipped Disc  
Again  
It's De-Lovely  
It's Magic  
I'm Gettin' Sentimental Over You  
Lover Come Back To Me

## ♪ 第2部 ♪

Amazing Grace  
My Romance  
All The Things You Are  
East Of The Sun  
Airmail Special  
Rose Room  
Memories Of You  
After You've Gone  
Fly Me To The Moon

## ♪ アンコール ♪

The Sunny Side Of The Street

## クラス会だより

クラス会の写真や情報をいただきました。今後も写真やコメントとともに情報をお寄せ下さい。

### 1949 (昭和 24) 年卒クラス会

2011年11月1-2日

箱根彫刻の森一泊

卒業生 21 名中 12 名参加

2012年は秋に食事会の予定。高齢になってきたので、今年が最後になるかもしれません。

### 1952 (昭和 27) 年卒クラス会

2012年5月17日

横浜中華街にて昼食会

卒業生 20 名中 12 名参加今までは2~3年に一度開催。来年からは毎年の予定です。

### 1957 (昭和 32) 年卒クラス会

2012年4月21日

横浜中華街にて昼食会

ここ数十年春に行なっています。毎回横山哲夫先生(6年担任)が出席され、時には奥様の串田先生(3年担任)や真能先生(4、5年担任)も出席されます。いつも15名以上が出席し、平和学園の絆の強さを感じます。



### 1978 (昭和 53) 年卒クラス会

2011年9月23日(金)

横浜にて

11名参加



### 2011 (平成 23) 年卒クラス会

2012年8月14日

平和学園小学校にて

生徒17名・大野先生・楠山先生・家族7名参加

楽しい一日でした。途中水遊びも加わり、服はびしょ濡れ...

## 2011年度会計報告 (単位:円)

| 収入の部      |                  | 支出の部         |                  |
|-----------|------------------|--------------|------------------|
| 科目        | 金額               | 科目           | 金額               |
| 維持会費      | 467,500          | 維持会費振込料      | 15,570           |
| 新卒者入会金    | 270,000          | 「まつかぜ」印刷費    | 73,500           |
| バザー売上     | 39,870           | 「まつかぜ」送料     | 97,200           |
| バザー出店者協力金 | 238,040          | 小学校PTAへの寄付金  | 200,000          |
| 親睦反省会費    | 79,000           | 通信費          | 45,830           |
| 預金利息      | 818              | 印刷費          | 132,839          |
|           |                  | 会議費          | 15,715           |
|           |                  | 新卒者記念品       | 65,205           |
|           |                  | 消耗品雑費        | 5,381            |
|           |                  | 親睦活動費        | 221,300          |
|           |                  | バザー仕入        | 26,500           |
|           |                  | ホームカミングデイ接待費 | 6,855            |
|           |                  | バンド運送費       | 37,980           |
| 前期繰越金     | 3,711,813        | 次期繰越金        | 3,863,166        |
| <b>合計</b> | <b>4,807,041</b> | <b>合計</b>    | <b>4,807,041</b> |

## 2013年度 児童募集

### 第1回 入学選考

- ◆願書受付 / 9月22日(土)~9月28日(金)
- ◆募集人員 / 第1学年 27名
- ◆選考日 / 10月23日(火)

### 第2回 入学選考

- ◆願書受付 / 10月24日(水)~11月3日(土)
- ◆募集人員 / 第1学年 若干名
- ◆選考日 / 11月13日(火)

### 2012年度 転入学児童募集

- ◆募集人員 / 欠員のある学年 男女若干名

#### 〔公開行事〕

- ※学芸会: 10月27日(土) ※バザー: 11月3日(土)
- ※クリスマス: 12月13日(木) ※学習発表会: 3月6日(水)

お問い合わせ: TEL 0467-87-1662

第27回

## クリスマス・チャリティー パイプオルガン・コンサート

日時: 2012年12月8日(土) 午後2時より

会場: 平和学園 賀川村島記念講堂

出演: 後藤香織、Jorge Garcia Martin ほか

※ 入場無料 (先着 550 名まで)



第26回 (2011年12月14日) のステージ

## JAZZ LIVE CONCERT IN CHIGASAKI 2013

日時: 2013年5月18日(土) 午後2時より

会場: 平和学園 賀川村島記念講堂

出演: 尾田悟・秋満義孝・ジャンボ小野・猪俣猛

※ チケットは2013年2月より発売予定

## 維持会費納入のお願い

維持会費は同封の振込用紙を利用して納入していただきますようお願いいたします。

**1口1,000円、何口でも結構です。**

## 職員動静

岡崎一実先生 2012年3月、退任。

小林正子先生 2012年3月、退任。

樋渡百合子先生 2012年3月、退任。

## 編集後記

カラーの「まつかぜ」はいかがでしょうか? 感想、意見、掲載原稿をお寄せください。

小学校同窓会への連絡用として、メール・アドレス [heiwagakuen@gmail.com](mailto:heiwagakuen@gmail.com) を設定しております。ご利用ください。また、小学校の事務でも同窓会事務局への取次ぎをしてくれます (☎ 0467-87-1662)。